



グローバル化が変える文化レベルの指標 ~あなたの歯並び国際基準?~

ヨーロッパ諸国を中心に日・米を含め38ヶ国の先進国が加盟する国際機関OECD(経済協力開発機構)では、毎年『より良い暮らし指標(BLI)』を公表している。BLIは、その国のGDPだけでは推し量り難い人々の暮らしに関するレベルを、11の分野(住宅、収入、雇用、共同体、教育、環境、ガバナンス、医療、生活の満足度、安全、ワークライフバランス)について計測、比較する指標である。2016年度のBLIでは、各分野の重み付けを無視すれば、日本はOECD加盟38カ国の中で22位。安全や教育、雇用など多くの分野においてトップクラスにあるも、投票率などにみられる市民参加のレベルや生活の満足度が極端に低いことが響いている。ある意味、企業のホワイト度にも適用できそうな指標であるが、しかしながらこのBLIによって、GDPは世界第3位でも実際は

22位程度のレベルの低い国とはなかなか納得がいかないのも心情だ。指標の比較分野が多ければ多いほど実際の感覚とのズレが生じてくるのであろう。昔から日本では会社や店舗のレベルは「トイレ」を見ればわかると言われる。欧米では「歯並びの美しさ」をみればその家庭の水準がわかるらしい。海外からの旅行者が来日し



公共事業に歯の土木工事も入れてほしいものだ

てまず驚くのがどこに行ってもトイレが綺麗なことであり、そこに文化レベルの高さを見出す。ところが、ここまで綺麗なトイレのある高い文化水準を誇る日本人の歯並びの悪さを不思議に思うそう。2014年度の歯科医師数は103,972人で、歯科医療機関数は68,592軒。全国のコンビニの軒数が56,222軒であるから、コンビニよりも多い数の歯科医院がありながらの現状は、なるほど海外から見れば不思議な現象であろう。彼らから見れば、社員の歯が白く綺麗に並び企業こそが文字通りホワイト企業なのかもしれない。韓国では、トイレトーパーを流さずに備え付けのゴミ箱に入れるという伝統的なトイレ文化を、2018年2月開催の平昌五輪までに主要施設から一掃する政策を展開中だ。日本は東京五輪までに歯並び問題に切り込むであろうか?



教えて! かわせみ先生

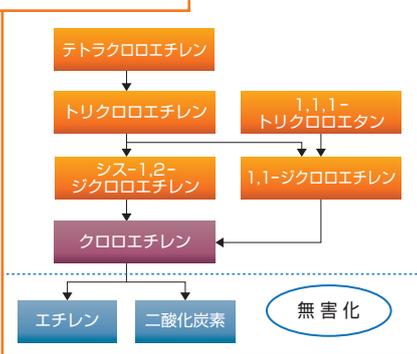
土壌汚染対策法に項目が追加されるようだけど、どう変わるの?

※基準値等はかわせみ通信 vol.80 参照

4/1から土壌の汚染に係る環境基準(土壌環境基準)に「クロロエチレン(旧名:塩化ビニルモノマー)」及び「1,4-ジオキサン」が追加され、「クロロエチレン」については土壌汚染対策法の「第一種特定有害物質(揮発性有機化合物)」となるんだ。土壌汚染対策については、H29/3/31以前に調査結果を都道府県知事に報告済で4/1以降に区域指定される場合や、現在汚染の浄化中の場合、追加分析は不要

だけど、4/1以降に法に基づく手続き(土壌汚染状況調査・区域指定及び解除・指示措置・搬出・処理)を「新たに着手」する場合は、すべてクロロエチレンの分析が必須となるので、注意が必要なんだよ。

主な分解経路図



測ってみよう! 探検隊 Vol.55

バイオセルロースは純粋セルロース? ナタデココで試してみました

スイーツとしてお馴染みの Nata de Coco は、ココナッツミルクを酢酸菌の一種であるナタ菌で発酵させてできる食品です。セルロースナノファイバーの原料には木質由来とバイオ由来がありますが、そのバイオ由来セルロースの代表例としても知られています。野菜や果実に含まれる不溶性の食物繊維には、このセルロースだけでなく同じ多糖類のヘミセルロースなども含まれていますが、バクテリアの合成したバイオセルロース、すなわち Nata de Coco の食物繊維は純粋なセルロースです。ということで、セルロース量を測ってみました。文献値では Nata de Coco の水分は 99%、セルロース量が 1% となっていたのですが、実際の結果は、下記のとおりでした。購入したシロップ漬けの Nata de Coco は、セルロース量が 0.6% となり、検出されないはずの「ヘミセルロース」も検出。日本で市販されている Nata de Coco で、スイーツとして加工されていないものを入手するのは難しく、恐らく Nata de Coco が漬けられているシロップ中の果汁(本品はりんご果汁)や、その他添加物として加えられているものが影響したのではないかとこの結果となりました。

	不溶性食物繊維含量	内訳			
		セルロース	ヘミセルロース	リグニン	水分
ナタデココ	3.3	2.6	0.7	<0.5	82.3
りんご	7.6	5.4	1.2	1.0	84.1
ごぼう	16.9	13.0	0.5	3.4	81.0
単位	g/100g-Dry				%

社員プチコラム

阪野 浩司(営業本部 CS営業部 本社CSグループ)
20歳頃から始めたソフトボール。今年もシーズンインが近づいて来ました。複数のチームに所属していますが、メインで参加しているのは毎週日曜の朝6時にプレイボールの早朝ソフトボールリーグ。朝早くから8チームが集まって総当たりでのリーグ戦を行っております。去年は優勝出来なかったので、今年は優勝を目指して頑張ろうと思います。しかしその前に、一冬を越すごとに年々体が重くなり、守備範囲が狭まっていっているような気がする。開幕までに体重を減らす事から始めてみようかな・・・。



編集後記

今回の記事を作る中で、Nata de Coco が菌の作用で作られる発酵食品と知り、驚きました。最近では女性の美容フェイスパックも不織布からゲル状のバイオセルロースマスクへと素材の変化が注目されています。あらゆる業界が注目している新素材「セルロースナノファイバー」、今後の日本の技術が楽しみです。(みっちー)

